

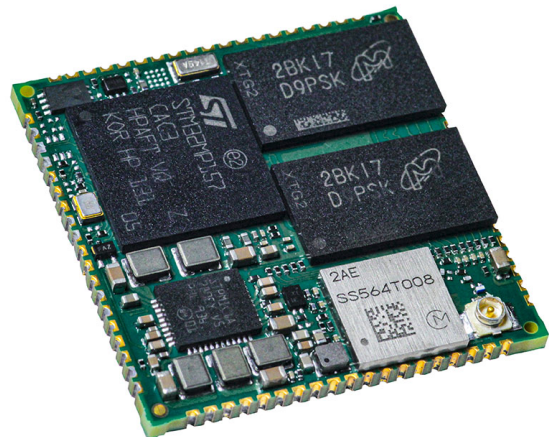
「Digi ConnectCore MP1」 SOM ファミリ を発表 医療、輸送、産業向け Digi IoT ソリューションを拡張

ソフトウェアプラットフォーム、開発ツール、セキュリティフレームワーク、設計サポートを
備えた業界最小の無線モジュールは、製品化までの時間を短縮

IoT(Internet of Things)コネクティビティ製品・サービスプロバイダである Digi International 社 (本社・米国、NASDAQ : DGII)はこのほど、新たな「Digi ConnectCore MP1」システムオンモジュール (SOM) ファミリを発表し、IoT ソリューションのポートフォリオを拡充しました。MP1 は、業界最小の STM32MP1 ベースの SOM で、設計の柔軟性を損なうことなく、Wi-Fi、Bluetooth、有線コネクティビティを統合しています。

このソリューションは、Connected Device プラットフォームと、十分に検証された開発ツールおよび設計サポートを備えています。これにより、Digi ConnectCore MP1 SOM は、製品開発におけるリスクと労力の削減を求めている OEM (相手先ブランド製造企業) にとって、費用対効果の高いワイヤレスソリューションとなります。理想的な Digi ConnectCore MP1 のアプリケーションには、医療機器、環境試験装置、産業用ヒューマンマシンインタフェースなどのカメラやディスプレイを備えたハンドヘルド製品、あるいは EV 充電ステーション、再生可能エネルギーコントローラなどのヘッドレスデバイスがあります。

Digi ConnectCore MP1 SOM は、ST マイクロエレクトロニクス (STM) の STM32MP1 マイクロプロセッシングユニット (MPU) の新製品および市場で実績のある製品の両方を活用し、より少ない総所有コストでより多くの機能を提供します。フォームファクタは切手よりも小さく (29×29 mm)、薄型が要求されるフォームファクタのアプリケーションに理想的です。すぐに使える Digi ConnectCore MP1 SOM は、スケーラビリティ、互換性、認証取得済みのワイヤレスコネクティビティ



Digi ConnectCore MP1

を提供し、ヘルスケア、輸送、産業分野の幅広いアプリケーションに適したソリューションです。

独自の Digi SMTplus 表面実装フォームファクタは、ランドグリッドアレイ (LGA) パッドを使用したより複雑なアプリケーションと、エッジキャストレーテッドパッドを使用したさほど複雑でないアプリケーションに対応することで、設計の柔軟性を提供します。コネクタが不要なため、ConnectCore SOM は BOM(部品表)を縮小し、コネクタが使用できない高振動や過酷な環境のアプリケーションにより適しています。

小型フォームファクタに高性能な機能を満載

- STM32MP13x または STM32MP15x、シングル/デュアル Cortex-A7 @ 650 MHz
- リアルタイムタスク用の Cortex-M4 コンパニオンプロセッシングコア (STM32MP15x のみ)
- 認証取得済み Wi-Fi 5 802.11a/b/g/n/ac + Bluetooth 5.0 (DLE を含む)オプション
- 最大 1GB の SLC NAND フラッシュ、最大 1GB の DDR3
- 独自の超低消費電力とウェイクアップ状態管理
- デュアル 10/100/1000 イーサネットコネクティビティ (STM32MP15x はシングル 10/100/1000 イーサネット)
- 完全に検証された組込み Linux ソフトウェアプラットフォーム (Digi Embedded Yocto)
- Digi TrustFence 組込みセキュリティフレームワーク – すぐに使えるセキュリティ機能
- 既製の開発ボードと低コストのゲートウェイリファレンスデザイン
- 主要なハードウェア保証を備えた産業用途における信頼性と動作温度

「Digi ConnectCore MP1 SOM は、ヘルスケア、輸送、産業分野などの規制の厳しい市場において、インテリジェントかつコネクテッドでセキュアなワイヤレス製品を構築するという課題に対応しています。他社の SOM とは異なり、Digi ConnectCore MP1 は、開発ツール、設計サポート、ソフトウェア、セキュリティビルディングブロックの完全なセットを包含する、スケーラブルで高度に統合されたソリューションを提供し、市場投入までの時間を短縮します。Digi はまた、顧客の製品ライフサイクル全体を通して、配備と継続的なメンテナンスを簡素化するため、リモートマネジメントサービスとセキュリティサービスを提供します」と、Digi のシニアプロダクトマネージャであるアンドレアス・バーガントは話しています。

詳細については、<https://www.digi.com/ccmp1> をご参照ください。

■Digi International について

Digi International は、ビジネスおよびミッションクリティカルな IoT コネクティビティ製品およびサービスの世界的なリーディングプロバイダです。私たちは、カスタマが次世代のコネクテッド製品を開発し、高度なセキュリティ、堅牢な信頼性、万全な性能を備えた厳しい環境で、ミッションクリティカルなインフラストラクチャを配置、管理できるように支援します。1985年に設立された当社は、カスタマが1億以上のデバイスへの接続をお手伝いし、成長を続けてきました。Digi Internationalの詳細は、www.digi.com

本リリースについての問い合わせ先：

ディジ インターナショナル株式会社

江川 将峰

Tel:03-5428-0261、Fax:03-5428-0262

E-mail : shoho_egawa@digi-intl.co.jp